

てんこ

15.11 No.221
発行所 岩手県
0883-88-52

今だけ……

十月は、よい天候に恵まれ、自然巡にと
つは、華しい日々となりました。
三山嶺、金山、天狗、落合峠等と秋を満
ちびます。



朝夕は冷えてきました。モズの鳴き声
が、祖谷の静かな空気を引き裂いたり
ツラウビタキが、ピリッツツと鳴いてたりと秋
が、一日一日と
深くはつこ
いまま。
紅葉は本
当に「今だけ」
さつさつとひ
んて感じさ
ると、もう見
ることも出来
なくなると
ういす。
紅葉は今
だけですが
世の中のこと
は「今だけ」
と考えると
よくゆいひ

はなごころつか。
「今だけ」よければよいと考えよう
は、ありよに明日はあつてこころい
ごはなごころつか。

カネだけ!

よく、すべし「カネだけ」が行動
としてれば、見える物も見えなく
なつてくるかも知れません。
いくら、世の中金だといふこと、金だけでは解決
しない事もある。心するのが世の中。
自戒も含めて、心したいものです。

自分だけ……

ればよいとの 風潮も少なくなっている様に感
じたりします。
どこに行き、車がよく止まっている場所ならば
は「ゴミごいっばい」です。

道路の空きカン、ペットボトルを拾って、二百
円あれば、また拾って山へ持っていきます。一人一人か
自分だけ「い」という意識が、自分だけはこ
いの逆に回っているか、ごともおもいます。
こんな事例は、様々なことに目にする様子が
かします。が、どうでしょうか。

④ 小さな戦争やむをえぬ
大きな戦争を防ぐため
一人死ぬのはやむをえぬ
千人死ぬのを防ぐため
千人死ぬのもやむをえぬ
この国を守るため

谷川俊太郎

まだ「まだ」これから
祖谷溪の紅葉

写真上. 落合峠のスキ
写真下. 谷道村道に2

